

教会創立103周年

# 週報

2026年6月14日 5398週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ  
「見よ、兄弟たちが共に座っている。

なんとという恵み、なんとという喜び。」

(詩編133編1節)

巻頭言

牧師 加藤英治

## 花の日・子どもの日「花」について

「花の日・子どもの日」の趣旨・目的は、「神の創造の恵みを感謝し賛美すること」であると思います。少し小難しい言い方をすれば、「存在するもの、存在すること」への、驚きと感謝です。「花」をはじめとする自然とそのすべてのものは「存在」しています。また、私たち人間も「存在」しています。その「存在している」私たちが、「存在している」様々なものを用いて、お互いのために役立て、助け合っているのが、私たちの世界「世」であるのです。

これらの、すべて「存在している」ものは、神の創造です。決して当たり前ではないのです。ある讃美歌に、「すべてのことは恵み、決して当たり前ものはない」という歌詞がありました。「すべては神の創造」、この信仰も決して当たり前前に、自然に出てくるものではありません。私たちが聖書から聖霊によって教えられ、全く新しく認識させられ、そうしてはじめて信じられ、受け入れられるようになるものです。「すでに『単に存在していること』そのものの中に含まれている救いについて説教が証しすることとは、疫病の如く憂鬱の心がひろがるこの時代においてこそ大切なのである。」(ミスノツテ、ポレン『説教Ⅰ』より)「神の創造」としてすべてを知り、受け取る時感謝と賛美が生まれます。だからこそ私たちは、「花」をはじめとする事物に感謝し、この世の様々な働き人に感謝するのです。「私どものまわりにあるすべてのものをよく見つめ、あなたが父であられることを知りうるように、私どもを教え導いてください。」(W・フィッシャー、同上)

しかし、「神の創造」を知り、信じるときに、その「創られたもの」が、私たち人間の罪と不正によって、いかに損なわれ、搾取され、崩壊と滅びに向かっているかをも知らされるのです。「地上の財を強奪するために、あまりに多くの機械や手段があります。そしてこれらいつさいの手段や機械によって、私どもは虚無に直面してしまうのです。」(同上)けれども同時に、イエス・キリストを信じる私たちは、この損なわれ、滅びつつある世界が、神によって贖われ、回復されることを知り、望みつつ生きることがゆるされます。「被造物も、いつか滅びへの隷属から解放されて、神の子供たちの栄光に輝く自由にあずかれるからです。」(ローマ8:21)

## 日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



# ◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 木村正美執事  
 奏楽 田中基子姉

前 奏  
 招 詞 イザヤ 50 : 6 ~ 8  
 頌 栄 6 6 8 (みさかえあれ(A))  
 主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
 交 読 3 8 (宣教命令)  
 讃 美 3 8 7 (シオンよ 急ぎ伝えよ)  
 聖 書 II テモテ 2 : 1 ~ 1 3  
 (新共同訳 391 p 口語訳 333 p)  
 祈 禱  
 子どもメッセージ 加藤英治牧師  
 讃 美 5 8 8 (イエスさま) 聖歌隊  
 宣 教 「自由に生きる言葉によって」  
 加藤英治牧師  
 祈 禱  
 讃 美 3 8 9 (昔主イエスの播きまたいし)  
 献 金 祈り : 大里紀代子姉  
 (女性会 A 班)  
 頌 栄 6 9 7 (ベネディクション)  
 祝 禱 加藤英治牧師  
 後 奏  
 報 告

# ◎ 今月の聖句

「他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。」

(ローマの信徒への手紙 8 章 3 9 節 b)

# 本日の集会

教会学校

幼小科

10 : 30 ~ 11 : 40

中高科、青年・成人科

9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 持田文重

お花 : 二木榮子

会堂清掃 11 : 50 ~ 12 : 05

各会例会 12 : 05 ~ 12 : 45

# ◎ 今週の集会 (6月14日 ~ 6月20日)

< 聖書 > テモテ II 3 : 10 ~ 17

17日(水) 祈禱会 I 10 : 30

祈禱会 II 19 : 30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

# 今週の聖書日課と祈り

14日(日) テモテ II 2 : 1 ~ 13 持田文重  
 15日(月) エレミヤ 1 : 17 ~ 19 持田喜明  
 16日(火) コリント I 9 : 24 ~ 25 守田牧子  
 17日(水) ヤコブ 5 : 7 安武由美子  
 18日(木) ローマ 1 : 16 ~ 17 山下一恵  
 19日(金) テサロニケ I 3 : 6 ~ 10 山下 玄  
 20日(土) ローマ 12 : 9 ~ 12 山下颯太